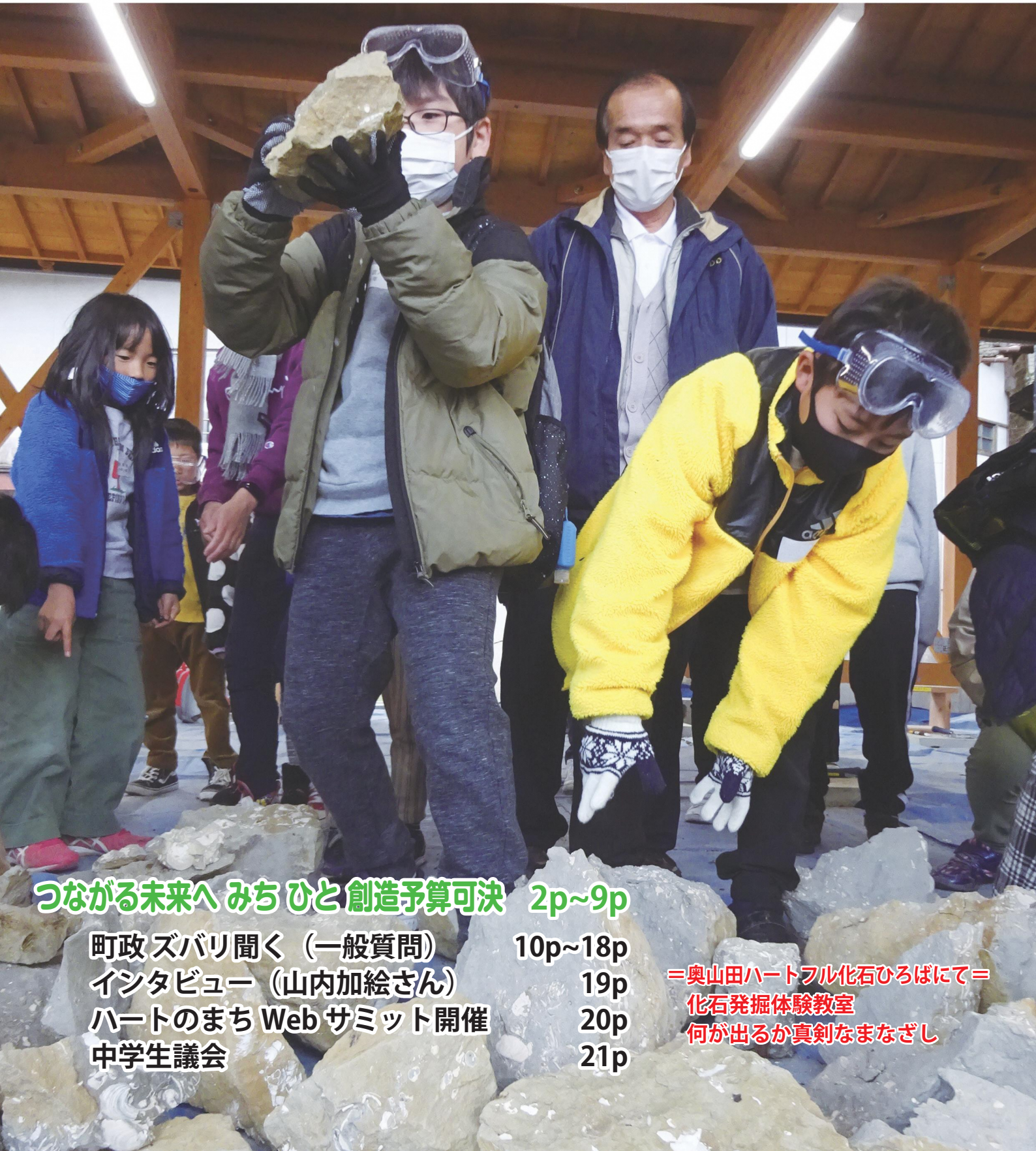


うじたわら

議会だより

No. 111

2022.5.1



つながる未来へ みちひと創造予算可決 2p~9p

町政ズバリ聞く（一般質問） 10p~18p

インタビュー（山内加絵さん） 19p

ハートのまち Web サミット開催 20p

中学生議会 21p

=奥山田ハートフル化石ひろばにて=
化石発掘体験教室
何が出るか真剣なまなざし

第一回 定例会

「みちづくり」と「ひとづ つながる未来へ

「くり」が交わる相乗効果に期待 みちひと創造予算 可決

健やかに安心して暮らせるまち

新型コロナウイルス感染症予防対策事業費 2,281 万円
消防ポンプ自動車更新事業費 5,742 万円



便利で快適に過ごせるまち

コンビニ交付導入事業費 1,172 万円
宇治田原山手線関連事業費(工業団地線) 6,100 万円



活気にあふれる交流のまち

「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費 196 万円
まちを元気にするプレミアム商品券発行事業費補助金 1,900 万円



子育てと学びを応援するまち

AIDドリルで学習の基本・意欲・定着推進事業費 121 万円
家庭学習等支援事業費 271 万円
小中学校トイレ洋式化等整備事業費 2,982 万円



人口減少対策と地域創生総合戦略に基づき、4つのまちづくり目標、「健やかに安心して暮らせるまち」「便利で快適に過ごせるまち」「活気にあふれる交流のまち」「子育てと学びを応援するまち」をめざす中で、まちの基盤整備、新型コロナウイルス対応等の重点施策を中心とした令和4年度当初予算等を審査した。

令和4年第1回定例会は、3月3日から29日まで開催した。予算関係12件(補正6件、当初6件)、条例関係8件、一般議案1件、人事案件2件、発議1件について提案があり、原案通り可決・同意した。一般質問は8人の議員がたち、活発な議論を展開した。

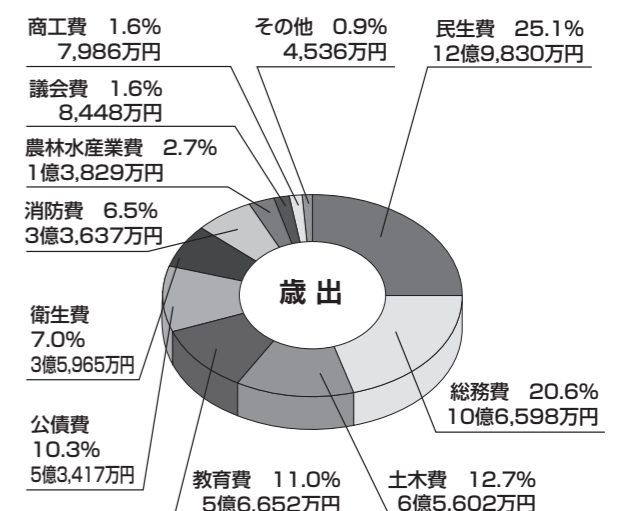
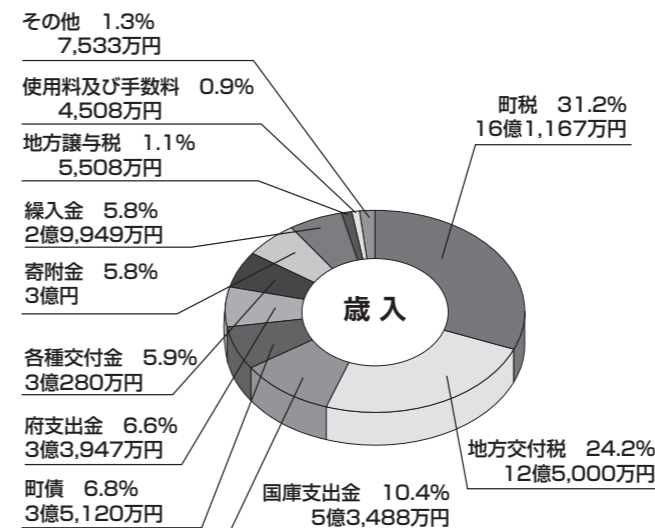
会計別の予算

(千円以下切捨て)

会計名	予算額	前年比(%)
一般会計	51億6,500万円	3.3
国民健康保険特別会計	10億8,990万円	1.7
後期高齢者医療特別会計	1億5,480万円	15.9
介護保険特別会計	7億9,181万円	△3.4
水道事業会計	5億821万円	2.4
下水道事業会計	9億693万円	△7.8
総額	86億1,667万円	1.3

一般会計

(千円以下切捨て)



※端数整理上、合計額と一致しません。

予算特別委員会

定例会

予算特別委員会は、3月10日に令和3年度補正予算を審査し、3月17日および22日から24日までの日程で、令和4年度当初予算を審査した。23日には3カ所の現地審査を行った。

当初予算

ここが聞きたい総括質疑

山手線早期完成を

宇治田原山手線整備 (谷口整委員) 促進について、京都府公...



庁舎から南バイパスへと続く山手線

事業手法は町負担も含め、一刻も早い全線開通を府に要望している。...

小学校の少人数学級は町独自対応を

(今西利行委員)

来年度の小学3年生の学級数見込みは、田原小学校が38人で19人ずつの2クラス、宇治田原小...

もつと聞きたい個別審査

一般会計 (議案第7号)

女性消防団員確保に向けた取り組みは

女性消防団員の募集方法や確保への取り組みは。また、消防団組織への位置づけは。...

のサポートに、専用タブレット端末を1台配備し、顔写真撮影と同時にJ・L・I・Sにオンライン申請ができる予定で、町内施設や諸行事の出張受付も検討していきたい。

保健師が積極的に地域に出かけ住民との関わりを持ち、理学療法士や管理栄養士、歯科衛生士など専門職とも連携し、知識を深めていくことである。



元気はつつつ体操でフレイル予防

介護予防の一体的実施であり、福祉課とも連携する。外部の専門職、地域施設、認知症カフェ... 空家対策の成果や課題は...



出初式に参加する婦人防火クラブのみなさん

対象は18歳以上とし、主な活動は、広報や啓発活動の予防面を重点に考え、組織は分団でなく、本部に所属する方向で考えている。

コンビニ交付導入の住民負担は... コンビニ交付導入へのランニングコストと住民の負担額は。...

反対討論

人件費や職員研修に問題あり

森山高広議員 円の実力や国力が落ち、年収は先進国に大きく差をつけられている。...

賛成討論

30年先50年先を見据える投資を

榎木憲法議員 住民の中にはインフラ整備に対する多額の財源投下を心配される向きもあるが、財源確保には国からの交付金や交付税算入のある有利な起債を活用している。...

反対討論

命と暮らしを守る役割を

山本精議員 国民生活は先が見えない状況である。子どもたちの検査キット確保、加齢性難聴者への補聴器購入補助、町営バスの無償化を継続すべき。...

定例会



造成中の中央公園（現地審査）

議員報酬の特例条例の一部改正
(発議第1号)

議員の報酬に関し
議長10%、副議長、委員長、議員各5%の減額措置を2年間延長するもの

反対討論

皆で勉強して賃金を上げるべき
森山高広議員

議員報酬を元に返し、外国語や専門的な勉強をしたりして職員や住民の方に見本を示すべきである。

賛成討論

議会としても身を削るべき
藤本英樹議員

予算に賛成してきてきた責任と、厳しい財政状況を鑑み、身を削る姿勢を示すべきである。

令和3年度補正予算
(議案第1号)

一般会計

税の増加と繰入金の関係は

町税や地方交付税の増加と基金繰入金の減額についての関係は。

歳入である町税および地方交付税が当初予算より増加し、決算見込みによる歳入の減額により、財政調整基金については繰入額を減額した。公共施設整備基金と地域

国保会計
(議案第2号)

減額の理由は

一般被保険者分高額療養費が500万円減額となっているが、新型コロナウイルスの関連で、大きな病気が発生しなかったためなのか。



道路改良事業（現地審査）

詳細の精査は出来ていないが、医療費全体として金額が下がっており、コロナ禍において受診を控えられている傾向

が1、2年続いていることから、そういった影響は少なからずあると考えている。

国保会計
(議案第8号)

生活習慣病予防での改善は

生活習慣病予防への取り組みで対象者はどの程度改善しているのか。改善例を知らせる取り組みは。

改善は個々の状況であり全体の把握は難しい。継続的に特定検診を受けていただいているので、経年状況が分かる資料を提示した指導を行っている。改善例を紹介できる場合も検討し、励まし支えていきたい。

後期高齢者医療会計
(議案第9号)

反対討論

負担増は命取り

今西利行議員

保険料が、均等割額、所得割額ともに上がるうえに、一定の年金収入があれば、窓口負担が2割に引き上げられることは、さらなる受診控えと重症化を招き、まさに命取りとなる。高齢者に負担増を強いる制度に反対する。

介護保険会計
(議案第10号)

シヨートステイの新規受付は

サンビレッジの本入所の増床に伴い、シヨートステイのベッド数が減少し、新規受付が困難と聞いているが。

シヨートを利用しにくいとの話は聞いていない。シヨートを継続利用し入所待ちだった方々が、本入所に転用され、一定シヨートのニーズは下がってきていると理解している。

下水道事業会計
(議案第12号)

経営戦略会議の進捗は

経営戦略会議の進捗状況は。

経営戦略策定業務という委託事業を現在実施しており、上下水道経営

等審議会に意見を求め、6月の総務建設常任委員会で状況を報告する予定である。

企業版ふるさと納税の制度としくみは
(議案第13号)

企業版ふるさと納税制度は、まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で事業を考え、企業版ふるさと納税をお願いする仕組みとするのか。



企業版ふるさと納税制度活用へ

無理してでも特別職の給料を戻すべきでは。

町長等の給料の額の特例条例の一部改正
(議案第15号)

町長10%、副町長・教育長7%の給料および期末手当の減額措置を2年間延長するもの

戦略に掲げている事業の中で地域再生計画を策定し内閣府の認定を受けることになる。認定を受けた事業なら基金の充当は可能であるが、資金計画を内閣府に提出する必要がある。

今回の減額は給料自体を下げるものではなく、特例として減額するものである。

反対討論

負の連鎖を断ち切る必要がある

森山高広議員

身を切る覚悟では負の連鎖の行為が続くのみで将来は無い。給料を戻し、勉強して自分に投資したり、IT先進国を視察した方がこれからの本町に役に立つ。

賛成討論

継続可能な行財政運営の一助に期待

藤本英樹議員

厳しい財政状況の中、身を切る覚悟で本条例を提案したことを評価する。減額措置が継続可能な行財政運営の一助となることを期待し、賛成する。

議決のあらましと表決結果

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥]

Table with columns for 種別, 議案番号, 議案名と内容, 賛成討論, 反対討論, 結果, 浅田, 原田, 宇佐美, 山本, 山内, 上野, 藤本, 森山, 馬場, 榎木, 今西. Rows include 発議第1号, 人事第22号, 令和4年度当初予算第7号-12号, 条例制定第13号, 条例改正第14号-20号, その他第21号.

◎谷口議長は賛否同数以外は表決に加わりません

定例会

人事案件

人権擁護委員の推薦同意

潮見博司氏 (郷之口) 中田寿美代氏 (南)



任期 令和4年7月1日〜令和7年6月30日

総務建設常任委員会

職員の子育休等に関する条例の一部改正 (議案第14号) 育休取得しやす環境整備を図るもの

育休取得実績は

男性職員で育休取得した実績は

取得した実績は

職員はいたが、長期にわ

たつての休業はない。

町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正 (議案第20号) 民法の改正を踏まえ連帯保証人を廃止するもの

緊急連絡先人の責任範囲は

家賃を滞納したとき、緊急連絡先人に連絡

を行うのか。

緊急連絡先人には、家賃滞納の連絡をするとはなく、敷金として預かっている家賃の3カ月分も活用する中で、滞納が発生しないようにしていきたい。

指定管理者の指定「森林総合利用施設(末山及びくつわ池自然公園)」(議案第21号) 新たな指定管理者に須河車体(株)を指定するもの

専門職2名とは

おもてなしやアウトドア施設に精通した2名の職員はどういった人材なのか。

おもてなしの旅館で支配人として実績のある方と、アウトドアの専門家の方である。

議決のあらましと表決結果 (補正予算関連)

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥]

Table with columns for 種別, 議案番号, 議案名と内容, 賛成討論, 反対討論, 結果, 浅田, 原田, 宇佐美, 山本, 山内, 上野, 藤本, 森山, 馬場, 榎木, 今西. Rows include 令和3年度補正予算第1号-6号.

◎谷口議長は賛否同数以外は表決に加わりません

表決結果

ズバリ! 町政を問う

一般質問

3月8日
～9日

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関である町に対し、事務の執行状況や方針などを質問します。主な内容について、各議員の要約原稿を掲載しています。

本定例会より、町議会ホームページにおいて、録画による動画配信を実施しています。



質問者	質問事項
1 藤本英樹 (11p)	1. 道路ネットワーク 2. 活気あふれる交流のまち
2 榎木憲法 (12p)	1. 施政方針と予算編成 2. 新しい地域公共交通
3 今西利行 (13p)	1. 小中学校施設一体型 2. 開発問題
4 宇佐美まり (14p)	1. 町民の命を守る施策 2. 防災対策

質問者	質問事項
5 山本 精 (15p)	1. 防災対策 2. 地域公共交通
6 森山高広 (16p)	1. 人件費 2. 出版物の横書きへの移行とWEB対策
7 原田周一 (17p)	1. I o T技術による見守り 2. 学校の連絡手段のデジタル化 3. 下水道事業の広域化・共同化
8 浅田晃弘 (18p)	1. 観光行政 2. 農業振興の活性化 3. 教育行政

傍聴のご案内

宇治田原町議会を傍聴しませんか。傍聴券は本会議・委員会当日に町役場3階議会事務局で発行致します。議会の日程などはホームページ (<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp>) をご覧いただくか、議会事務局 (☎ 88 - 6641) までお問い合わせください。



議会の日程はこちらから

山手線事業着手決定を待つ心境は



旧村における人口減少対策は

【答】暮らしの幸福度を高めよう

【質問】山手線事業は、府が行っている事業評価を経て事業決定となる訳だが、町長を先頭に、住民の熱い想いが事業化決定を実現させると確信している。

【答弁(町長)】事業評価で妥当性が検証され、事業化されることを願っている。これが最終目標ではなく、道路ネットワークの構築による新たなまちづくり、活性化を推進することが使命だと考えている。

【質問】今日まで府との協議を重ね、尽力いただいていた政策監の現在の心境は。

【答弁(町長)】事業手法は2通りあり、府も最善の方法を選び、最も効果的なものを選んでいく。企業版ふるさと納税の創設による資金調達など努力を惜しまない。

【質問】一日でも早い山手線全線開通に向けて、事業化を待ちわびている心境は。

【答弁(町長)】一日でも早い全線開通をめざし、事業化に向けて、地元負担が発生した場合の取り組み方は。

【質問】一日でも早い全線開通をめざし、事業化に向けて、地元負担が発生した場合の取り組み方は。

【答弁(町長)】開通遅延の公表が早かったことや、同時に開業する予定だった民間事業が少なかったことから、

【質問】一日でも早い山手線全線開通に向けて、事業化に向けて、地元負担が発生した場合の取り組み方は。

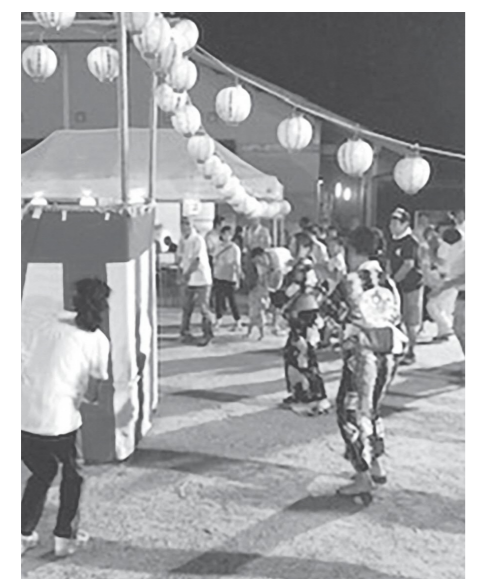
【答弁(町長)】開通遅延の公表が早かったことや、同時に開業する予定だった民間事業が少なかったことから、



山手線整備状況 (庁舎～南区間)

【質問】一日でも早い山手線全線開通をめざし、事業化に向けて、地元負担が発生した場合の取り組み方は。

【答弁(町長)】開通遅延の公表が早かったことや、同時に開業する予定だった民間事業が少なかったことから、



地域の絆を深める夏祭りの様子

施政方針と予算編成は

【答】コロナ対策を最優先に経済回復

【質問】

コロナ禍における感染症対策と経済対策、新年度のニーズ等を織り込んだ令和4年度の施政方針のポイントは。

【答弁(町長)】

コロナ感染症対策を最優先に取り組む中で、住民票のコンビニ交付

続可能なまちづくりの視点に立ち、将来への投資を欠かさない。山手線を中心とする「みちづくり」と子育てと学びへの投資「ひとづくり」の2つを重点に取り組んでいきたい。

住民票のコンビニ交付

をはじめ、新たな生活様式にも取り組んでいく。

【質問】

財政状況が厳しい中、あれもこれもではなく、あれかこれかの取捨選択と財源確保をどのように取り組み、予算を編成したのか。

【答弁(町長)】

自らが先頭に立ち、大



榎木 憲法 議員

胆に聖域なき改革を断行し、歳出削減に取り組み、財源確保としてはふるさと納税の取り組みをさらに強化していく。

「つながる未来へみちひと 創造予算」と題し、住民生活の安心安全、経済活動の回復に向けた予算を計上した。

【質問】

地域公共交通有料化の是非は 【答】持続可能な移動手段として必要

【質問】

3月から実証運行を経て、10月からの再編で乗車1回300円の是非は。

【答弁(町長)】

利用者数の減少や高齢化の進展等課題もあるが持続可能な移動手段として重要である。鉄軌道の

ない本町にとって、町外への民間バス路線を維持することも合わせて必要である。

【質問】 高齢者の方の免許返還と利用促進につながる制度は。

【答弁(町長)】

公共交通の受益者負担と促進という、一面では相反するテーマを両立させるため、今後も定期券や回数券等の負担軽減と、利用促進の協議を進めていく。

町独自の少人数数学級実施は

【答】町単費の補助教員を配置している

【質問】

現在、小学校2年生までが35人学級であり、3年生以上も35人を超えれば、府の施策で複数学級にできる。本町でも、単学級の学年が増えているが、町独自で少人数学級の実施をしては。

【答弁(教育次長)】

少人数学級は、きめ細

やかな指導を行う上で有効な指導体制である。京都式少人数教育事業を基

本に、加配教員の配置を府に要望していく。

【質問】

町として、まずは、1年生と6年生について少人数学級にしては。

【答弁(教育次長)】

きめ細やかな指導が必

要となる学級に対し、町単費の学力充実補助教員を配置している。

【質問】

町長は施政方針で「子どもはまちの未来であり、育みと学びの環境を整え、広く発信し、人口構成を変えていく」と述べた。本町が全国に先駆けて独自の少人数学級を

実施し、アピールすれば、子育て世代の転入も期待できるのでは。

【答弁(教育次長)】

府の制度により、1クラス30人程度の編成を行っている。ふるさと納税の寄附金を、子どもたちのために活用、投資し、本町ならではの学びの環境を整えていく。



今西 利行 議員

住民の立場に立ったまちづくりは 【答】住民目線での開発指導に努める

【質問】

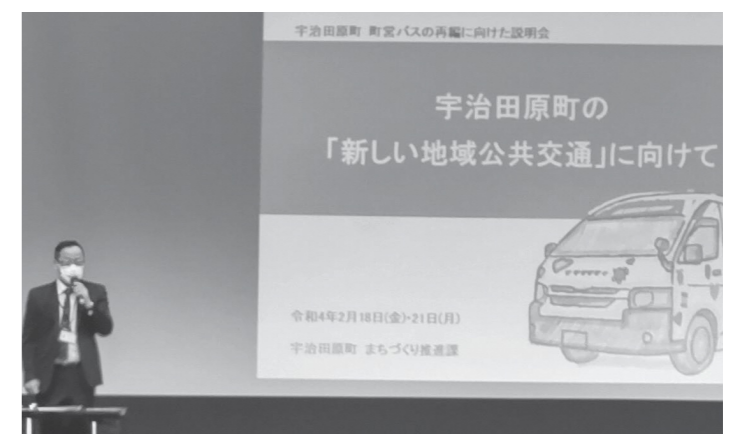
現在、あちこちで山が削られ土砂が持ち込まれるなど、自然が壊れていくことに多くの住民が心

を痛めている。立川の国道沿いの物流倉庫は、住宅地内に大型トラックが出入し、交通安全等、住民が不安に感じている。

【答弁(建設環境課長)】 人口減少等で地域の活力低下が懸念される中、開発は必要だが、無秩序な乱開発や土地利用は防ぐ必要がある。今後とも関係住民の協力もいただく中で、住民の立場、目線に立った開発指導に努める。



山が削られた岩山小釜地区



地域公共交通説明会の様子

少人数学級の実施を



南から役場までの山手線

女性に配慮したAED活用方法は

【答】広報紙掲載や教育に取り入れる

【質問】

AEDの使用率に男女差が生じている中、女性に配慮したAEDの使用方法は、知られておらず、本町で例年行われる普通救命講習でも広がりを見せていないのでは。

【答弁(総務課長)】

女性に配慮したAEDの使用方法を説明内容に加えるよう調整するとともに、町広報紙でも記事を掲載する予定をしている。普通救命講習の啓発に加え、継続的な実施により受講者の広がりにつ

なげていきたい。

【質問】

次の世代を担う子どもたちに向け、普通救命講習として女性に配慮した救命方法を含めた実習授業を展開すれば、各地区で行われる救命講習とあわせ、機器を扱える住民は確実に増え、町民の安心・安全を守ることにつ



宇佐美まり 議員

ながるのでは。

【答弁(学校教育課長)】

女性に配慮した救命方法の周知、習得は必要と認識しており、中学校の座学となっている授業についても、蘇生実習を展開する中で女性に配慮した救命方法の視点を立った授業となるよう検討していきたい。

災害時の避難対策は

【答】自助・共助・公助を強化する

【質問】

自ら避難することが困難な高齢者・障害者等の避難行動要支援ごとの避難支援等を実施するため

の計画(個別避難計画)の作成は、市町村への努力義務化とされたが、その進捗状況は。

の計画(個別避難計画)の作成は、市町村への努力義務化とされたが、その進捗状況は。



普通救命講習の様子(郷之口地区)



避難行動要支援者の援助

民間企業との協力進捗は

【答】工業団地内1企業と協定締結した

【質問】

大災害時の避難場所などへの避難だが、町内の一時避難場所は土砂災害警戒区域や、洪水浸水想定区域に指定されているところが多い。安全な場

所を設定する必要があるのでは。

【答弁(総務課長)】

一時避難場所は、一時的に集合する場所である。危険が生じている場所は、指定緊急避難場所へ

避難するよう自主防災会と連携を密にして取り組んでいる。

【質問】

コロナ禍での避難所は、3密を避ける必要がある。避難所、避難場所を増やすため、民間企業との協力進捗は。

【答弁(総務課長)】

以前に、JA宇治田原町支店の2階や駐車場を避難所に指定をしている。

昨年6月に工業団地内の企業1社と工場内の空地や会議室・休憩室・駐車場を有事の際の避難スペースとして協定を結んだ。



災害時利用提携しているJA宇治田原町支店

【質問】

避難行動要支援者は災害時において迅速な避難が困難であり、避難を支援する人々が不可欠となるため、「避難行動要支援者避難支援計画」を整備し、災害時における避難行動要支援者の安全確保を図る必要がある。

避難に支援が必要な方は、1人では避難所まで行けない。避難行動要支援者名簿の更新期間は。

【答弁(総務課長)】

福祉部局と連携のうえ新たな対象者の洗い出し等を行い、年に1度更新作業を行っている。

地域公共交通の有料化は

【答】持続可能な地域公共交通をめざす

【質問】

町内の公共交通について、町営バス、コミュニティバスの有償化と路線・時間変更、そしてデマンド型乗合タクシーの新設の説明があった。

もともと福祉バスとして運行してきたものが町営バスとして、だれでも乗れる形態へ変更された。今回、無償であったものが有償になり、町営バス

が来なくなる地域の町民の中に抵抗があるが。

【答弁(建設事業担当理事)】

地域公共交通は本町住民にとって必要不可欠であり、持続可能な社会を築くことから、利用者から一部負担をいただくことは、公共交通を利用している方のみならず、次世代のためでもある。今後も利用促進につなげていきたい。



デマンド型乗合タクシーとスクールバス

給料の減額は止めるべきでは

【答】減額が妥当と判断している

【質問】
円の実力は落ち続け、日本人の賃金は先進国に大きく差をつけられている。物価や社会保障費が上がる中、人件費の据え置きは、逆管理職手当や特別職の給料を上げていくべきでは。下げるのは間違っている。

たメッセージになる。

【答弁(副町長)】



円の実質実効為替レート

きや削減では衰退しかない。特別職の給料や管理職の手当の削減ではなく、サービスを廃止し、逆に管理職手当や特別職の給料を上げていくべきでは。下げるのは間違っている。特別職報酬等審議会にて近隣市町の例などを勘案した上で、適正な水準で据え置きが妥当となっている。減額は、自らの身を切る覚悟を住民に示し、持続可能な財政基盤を構築するための一つであり、人件費を下げるのが正しいというメッセージを送る行為ではない。



森山高広 議員

対応できず、据え置きは減額相当である。

「自らの身を切る覚悟」は間違ったメッセージの象徴ではないか。長い間、日本では自らの身を切り、給料を下げ、サービスを増やしてきた。結果は御覧の通りで、発想の転換の時期ではない。

【答弁(副町長)】

発想の転換という視点も重要だが、非常に厳しい期間が続くと予想される本町の財政状況からすると、今回の対応が間違っているとは考えていない。

【質問】
審議会の視点では、日本人の実質給与の減少に

本人の実質給与の減少に

IoT技術を活用した見守りは

【答】補完的活用の調査研究を行う

【質問】

見守り活動は日々の交通安全と防犯の役割がある。IoT技術を活用した見守りサービスを大手電力会社が事業化した。亀岡市など5自治体で運用開始しているが、教育委員会の見解は。

【答弁(教育次長)】

地域ボランティアに支えられ今日まで来ていますが、高齢化や担い手不足など地域課題がある。民間事業者の「IoT技術」を活用したサービスは先進地の導入事例を参考に調査していきたい。

【質問】

ふるさと納税の善意に對し、未来を担う子ども達に活用していくと表明されているが、見解は。

【答弁(町長)】

地域の目に勝る見守りは無いと思うが、IoT技術を補完的に活用した場合の効果等調査研究していく。



原田周一 議員

出版物を横書きにしては

【答】現在のままで工夫したい

【質問】

町民の窓は縦書きと横書きが混在しているが、WEB対策のため全て横書きにしては。また、SEO対策のため、PDFは止めては。

デジタルの過渡期あり、新聞や出版物等は縦書きが主流である。紙面をWEBに対応させるのではなく、紙面の情報をWEBでも取得しやすくなる工夫を検討したい。

【答弁(総務課長)】

本町でもWEBを活用した情報発信が多くなっている。しかし、今はデ

検索が難しいとされるPDF問題は、大きな課題であり、今後の対策が必要である。



PDF版の町民の窓

SEO対策：検索エンジンで上位表示させるためにウェブページを最適化すること。PDF：文字、図形などを紙に印刷するように配置したページの状態を保存するためのファイル形式。

【質問】
下水道事業の広域化は

【答】関係機関と協議を重ね検討

【質問】

施設などの老朽化に伴う更新時期の到来や人口減少、節水機器の普及に伴う使用料収入の減少などが予測される。財源を多額の企業債に依存しすぎると将来世代に大きな負担を残すことになるが、どのような状況か。

【答弁(上下水道課長)】

町単独の公共下水道事業であり、供用開始から20年余り経過し施設の老朽化に伴う更新や人口減少の懸念がある。木津川流域下水道に接続するシステムについて比較検討を行い、府をはじめ関係機関と協議を重ね引き続き検討していく。



見守りのない通学路

【質問】

文部科学省から「学校の連絡デジタル化」「保護者に求める押印の見直し」について通知が出された。連絡手段としてメール配信へ移行もされつつあると思うが現状は。

【答弁(学校教育課長)】

一部メール配信などを

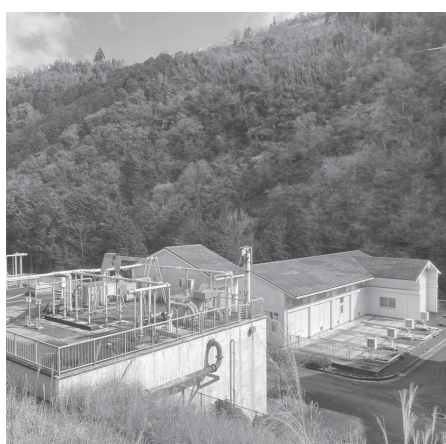
実施しているが、紙媒体が主である。

【質問】

学校のメールやタブレット端末の利用は保護者のみならず教職員の時間短縮事務の効率化につながるのでは。

【答弁(学校教育課長)】

保護者、学校双方にメ



下水処理場

地域おこし協力隊

やまうちかえ
山内 加絵さん

4代目地域おこし協力隊として、本町に着任された、山内加絵さんにインタビューしました。



Q. 簡単に自己紹介を

A. 2月から本町の地域おこし協力隊に任命され、高槻市から移住してきました。大学時代は英語を勉強し、アメリカ留学もしていました。

Q. アメリカの生活はどうか

A. コロナの為、3か月で中断されましたが、刺激的で充実した日々でした。毎日、様々な国籍や人種の学生たちと多くを学びました。英語の勉強で沢山苦労してつらい思いをするなど、挑戦と失敗の繰り返しでしたが、出会った人達に救われ、その時の友達は財産です。

Q. 地域おこし協力隊になられた理由は

A. 大学を卒業後についた職が合わず辞職して、知り合いの高橋隊員から地域おこし協力隊を知りました。町の人たちと一緒に何かしたいという思いで地域おこし協力隊になろうと決めました。

Q. 宇治田原町の第一印象は

A. 豊かな自然と、きれいなお茶畑にとっても癒されました。幼年期は家族で山登りをしたり、自然が身近にある生活をしていたので、懐かしく、恋しくなりました。

Q. 宇治田原町でチャレンジしたいことは

A. たくさん場を作りたいと思っています。まちの皆さんが楽しんでいただけるようなイベントや交流できるような場を作りたいと思っています。



協力隊員として研修中



伊賀越えの道(上大福付近)

観光施策の推進は

【答】様々な取り組みを考える

【質問】本町の強みを打ち出した周遊ルートのお茶の香り街道や「家康伊賀越えの道」

の来訪者の受け入れ整備は。【答弁(産業観光課長)】伊賀越えの道には、とどこころに茶畑もあり、また当時の道がそのまま残された風情もあるなど、さまざまな歴史を肌で感じてもらえる魅力的なルートである。



浅田 晃弘 議員

お茶の生産基盤の強化は

【答】効果的な生産技術を導入

【質問】お茶の町としての誇りを、しっかり守っていくためにも商品価値の高い優良な品種の栽培や製茶技術の向上などが求められるのでは。【答弁(産業観光課長)】お茶の生産基盤の強化、優良品種導入、製茶技術の導入や生産指導などについては、大変重要であると考えている。本町の風土にあう優良品種への改植を進めている。高品質な茶生産を図るために、効果的な生産技術の導入や生産資材に対する支援を行っている。市場評価の高い「宇治種」への改植に上乘せ補助をするほか、茶芽の摘



植栽済みの湯屋谷大福集団茶園

学習支援の充実を

【答】家庭学習支援を推進

採作業の効率と省力化を図るために乗用茶刈機の導入や製茶品質向上のためのも共同製茶機械の導入についても支援をしている。【質問】家庭学習支援の充実を推進しては。【答弁(教育長)】学力向上の観点から家庭学習支援に活用できるように、個々の習熟度に応じて学習できるAIDリルの導入や希望される児童生徒に、民間教育機関と連携したオンラインによる学習機会の提供を行っていく。

町制施行65周年記念事業 中学生議会

郷土教育の一環として、まちづくり授業を経験した維孝館中学校の生徒（3年生）達が、議場で質問を行い意見交換することで、議会の雰囲気を感じ、町政の業務の一端を学び、町議会への関心を高めることを目的に、3月12日（土）実施を予定していましたが、新型コロナウイルスまん延防止等重点措置が適用されたので議場での開催は中止としました。



答弁書を受け取った生徒たち

○公共交通について
【質問】
バスの本数が減っています。町立バスを設立できませんか。
【答弁】
最近、バス会社の乗務員（バス運転手）の確

保が難しく、増便を実現するには厳しい状況であることをご理解願います。
町立バスの創設は、民間バスの利用を阻害する恐れから、設立には多くの課題が残ります。

○観光振興について
【質問】
観光客を増やす策は。
【答弁】
まちを訪れる方々との交流資源として、茶に関する事を主軸としながら、歴史・文化、農村・

○人口減少対策について
【質問】
町は人口が減り過疎化しているが、その対策は。
【答弁】
人口減少問題は、本町だけでなく国全体の課題となっています。こうした状況から本町も、観光や就業等の活性化を図り、多くの町外の人が本町と関わりを持つていただく「関係人口」の概念を施策に活かしており、それが、中・長期的に町に住んでいただく人を増やすことに繋がると考えています。

町制施行65周年記念 議会事業
宇治田原町中学生議会を開きます！

1956年に田原村と宇治田原村が合併し、現在の宇治田原町が誕生して今年で65周年を迎えました。これを記念して、宇治田原町議会は、まちの未来を担う維孝館中学校3年生の生徒達をむかえ「宇治田原町中学生議会」を開催します。

1月のまちづくり授業「宇治田原を元気にする会社を作ろう」でみんなが話し合った「なんて、このようにならないのだから」といった疑問を、議場で町議会議員に質問してみませんか。

3月12日（土）
午前9時30分から正午まで
宇治田原町役場 3階 議場

みんなのギモン！
「これから宇治田原町はどうなるのだろう」、「将来の町に希望すること」まちづくり授業で仲間と話し合ったアイデアなどを、この機会に町議会議員にぶつけよう。

参加募集のチラシ

ハートのまちWebサミット開催

2月14日（月）本委員会が主体となり、地形が♡のカタチをしている三つの自治体議会によりWeb（インターネットを活用した）議会研修と意見交換会を行った。

兵庫県神河町

面積：202.23 km²
人口：10,767人

特産品
柚子を使った製品等

京都府大山崎町

面積：5.97 km²
人口：16,052人

特産品
ハートのマスクブローチ

京都府宇治田原町

面積：58.16 km²
人口：8,890人

特産品
お茶・古老柿

人口はR4.4.1 現在

それぞれの議会が、町の概要説明を行い、交換した特産品の紹介をした。本町は、かぶせ茶の美味しい淹れ方を議長が手ほどきを行った。

その後、議長会談に進み、①ハートウォーミング（心温まる）な施策について議会が果たすべき役割②ハートのまちを標榜する自治体間の今後の連携についてをテーマに意見

を交わした。コロナ禍で、先進地視察も実施できない状況の中、どうすれば見識を深めることが可能か活性化委員会と協議を重ねてきた。接触を避けるWeb会議の手法が民間や自治体でも積極的に実施されていることを踏まえ、本委員会でも昨年よりインターネットを活用した研修・会議の研究を行っている。



おいしいお茶の淹れ方（谷口議長）



Webサミットの様子



卒業おめでとう（田原小学校）



新名神トンネル西工事・現場見学会（郷之口）



鯉のぼりと子どもたち（永谷宗円生家）

2月18日開催の京都府町村議会議長会定期総会において、京都府町村議会議長会の会長に谷口整議長が再任されました。

次回議会の予定
〈6月定例会〉
6月2日 開会日
詳しい予定はHPにて
お知らせします。

桜の開花に合わせて花
木が若緑に芽吹く季節に
なりました。子どもたち
は新学期が始まり、もう
新しい友達や先生にも慣
れてきた頃です。

4月1日より改正民法
と改正少年法により18歳
から成人です。19歳も含
め「特定少年」と呼ばれ
れ刑法的に大人扱され
ます。

18歳と言えば平成28年
から選挙の行使権があり
ますが、4月10日の知事
選挙における我が町の当
該年齢の投票率は35・
8%でした。

もっと政治に関心を
もってもらうために、こ
の議会だよりを若い人た
ちに読んでもらえるよう
な紙面づくりが、私たち
議員の今後の課題だと考
えています。

広報編集委員 榎木

編集
後記